市長記者会見記録

日時：２０２６年１１月５日（木）１４時００分～１４時１９分

場所：本庁舎２階　記者会見室１・２

議題：市政一般

＜内容＞

【市政一般】

≪職員の逮捕について≫

【司会】　ただいまより、定例記者会見を始めます。本日の議題は市政一般となっております。

それでは、早速質疑に入ります。まずは、幹事社様からよろしくお願いいたします。

【読売（幹事社）】　読売新聞です。よろしくお願いいたします。昨日逮捕されました談合事件についてお聞きします。現職の幹部職員が元幹部職員に情報を漏えいしたという構図の犯罪で、川崎市役所の組織としての犯罪とも捉えられてしまうと思いますけれども、その点、どのように受け止めていますでしょうか。

【市長】　まずは、現職の幹部職員が逮捕されたという重大な事態を招いてしまったことに対して、本当に市民の皆様におわびを申し上げたいと思います。まだ真相が分からないということなので、それを見て判断していかなければならないと現時点では思っております。ですから、捜査には全面的に協力させていただく中で、しっかりと真相が判明するようにしていかなければなりませんし、分かった段階でしっかりと厳正に対処していく必要があると思っております。

【読売（幹事社）】　まだ詳細はもちろん分かってないと思うんですけれども、幹部職員が元幹部職員にという構図としては現実としてあるので、その辺はどのように捉えられているでしょうか。

【市長】　これは私見ですけれども、逮捕されているという事実がある以上、非常に重く受け止めておりますが、本当ににわかに信じられんというような思いもあって、ですから、真相がしっかりと、どういう形で起こったのか起こっていないのかということをしっかり明らかにしていただく必要があるのではないかなとは思っております。その中で明らかになったものに対して、しっかりと対応していく必要があるのではないかと思っております。

【読売（幹事社）】　１１年前にも同様の談合事件がありまして、職員の方が逮捕されていますけれども、いずれにしても、１１年後のことではありますけれども、福田市

政の中で築かれてきた構図の中で起きた犯罪であるということも捉えられると思いますので、任命権者で最高責任者である市長として、御自身の責任はどのようにお感じになっていますでしょうか。

【市長】　まず、この事態を招いていること自体が、私たちの組織は市民の信頼で成り立っているところだと認識をしておりますので、逮捕された時点ということで非常に皆さんに御心配をおかけしているということでありますから、その点についてまずおわびを申し上げたいと思っています。この事実がしっかりと判明した上で対処していく必要があると思いますし、この時点で、逮捕されている事案を招いていることについて非常に大きな責任を感じております。

以前のことについては、今触れられましたけれども、それこそ今回の話がどういう形になるのかというのが分かりませんけれども、前回はまさに仕事が不調が続くという中での見せてしまったという事案でございました。今回がどういう形になるのかというのは分かりませんけれども、それが明らかになってくるのだろうと思っております。

【読売（幹事社）】　今回は、本来不正を監視すべき幹部職員が情報を漏えいしたということで、より深刻だと思うんですけれども、部長職にあった人なので情報がたくさん手元に来るというのは当然なんですが、それを流すというのはその人次第のことになってしまって、組織的にそれを防止する対策としては何か考えられるものなんでしょうか。

【市長】　本当に繰り返しになって申し訳ありませんが、これがどういう事実関係があるのかというのが私たちにはまだ知らされていないという状況の中で、軽率なコメントは差し控えさせていただきたいと思いますが、先ほど、この会見が始まる前にも私のほうから、法令遵守に対する通達というものを職員宛てに発出したところでございます。まずは、取り得る対応というものを今取ったところでございまして、この事件に対するものについては、事実がどうであるのかということが今後の捜査の中で明らかにされるにつれて、取るべき対応というものが決まってくるのではないかと思っております。

【読売（幹事社）】　先ほど、にわかには信じ難いという感じでしたけれども、この事件の捜査が進んでいるということ自体は最近知ったということなんでしょうか。

【市長】　それは捜査情報に関わることなので控えさせていただきたいと思います。私もできる限りのことはお答えしたいという、こういうふうに聞かれるとやはりお答えしないと不誠実になると私自身は思っているんですが、何分情報、逮捕されたもの

に対すること以外は一切控えるようにと警察からも言われているということもございますので、ぜひ御理解をいただきたいと思っています。

【ＮＨＫ（幹事社)】　ＮＨＫです。２０１５年にも談合事件のようなものがあって、再発防止の対策をまとめていますが、対策をまとめたにもかかわらず今回の件が起きてしまった原因についてはどのように考えているのでしょうか。

【市長】　そのことも含めて真相が分からないので、なぜ起きたのかということも、まず事実関係が分からないということでございますので、現時点で何か申し上げることができない状況にございます。

【ＮＨＫ（幹事社)】　事実関係というのはいつ頃に明らかになると考えていますか。

【市長】　正直、マスコミの皆さんに対して警察がお伝えになった内容すら私たちはいただいていないというのが現状です。ですから、情報には多分差があると思います。私たちはほとんど、全くいただいていないという状況にあります。

【ＮＨＫ（幹事社)】　情報がない中で、市の中ではどういうふうに調査をしていくというお考えでしょうか。

【市長】　調査というよりも、まずは捜査に協力するということだと思います。私たちのできることはまずそれになります。捜査が進むに当たって事実関係が明らかになった上で、私たちが取り得る対策が出てくるんだろうと思います。

【ＮＨＫ（幹事社)】　じゃ、別で市の中で何か調査するというお考えはあまりないという……。

【市長】　市の中で調査ですか。

【ＮＨＫ(幹事社)】 市役所の中で捜査以外のところ、協力はすると思うんですけど、協力が終わった後に、どういうことが起きていたのかというところを、別の部署とかも含めて確認するという作業は行うんでしょうか。

【市長】　それは捜査で真実が明らかになった後、対策として取り得る必要なものというのはやっていきたいと思っています。

【ＮＨＫ（幹事社)】　ありがとうございます。

【司会】　幹事社様、よろしいでしょうか。そのほか御質問される場合には挙手をお願いいたします。

　東京新聞さん。

【東京】　東京新聞です。よろしくお願いします。先ほど、１１年前の事件については、入札不調があった中でとおっしゃいました。今回は施設整備部絡みの事業で入札不調が多発していたとか、そのような事実はありますか。

【市長】　いや、分かりません。違う部署の違う事例のことを言われたので、今回はどういう事例なのかというのはまだ事実関係がしっかりしていませんので何とも申し上げられませんが、要は、今の対象になっているところが不調になっているのかなっていないのかというのは、まだ私、自分では確認しておりません。

【東京】　ごめんなさい、今回の事件になっているものではなくて、全体的に市が行われている入札の中で、特に入札不調が以前より増えたとか、よく再開発事業で入札不調で市外の自治体は出ていますが、そういうのが増えたというような実感はあるんですか。

【市長】　一般論として申し上げれば、入札不調というのは確実にものすごく増えているということは間違いございません。

【東京】　ただ、それが今回の原因であるかどうかというのは全く分からないんですか。

【市長】　全く分からないです。

【司会】　そのほか御質問……。

神奈川新聞さん。

【神奈川】　神奈川新聞です。昨日、県警が川崎市役所に段ボールを持って入ったこと、相当重い事実だと思うんですけれども、改めてそのことはどういうふうに受け止めていますか。

【市長】　やはり市民のために働く組織、そしてこの建物に家宅捜索に入るということ自体が極めて深刻と受け止めていますし、まず、この事態を招いたこと自体に深くおわびを申し上げたいと思っています。

【神奈川】　改めてですが、これは個人の問題なのか、それともやっぱり組織の問題なのか、その辺は事実が判明しないと言えない部分もあるとは思うんですけれども、今の時点ではどういうふうに考えられておりますか。

【市長】　予断を持って申し上げることはできないので、事実関係が判明したところでちゃんとお答えしたいと思っています。

【神奈川】　また、昨日、県警が入った川崎塗装業協会のほうですけれども、市長のポスターが貼ってあったと思います。改めて市長とそちらの協会との関係、どういうようなお付き合い、今言える範囲で教えてください。

【市長】　この仕事ですから、あらゆる業界団体の方とお付き合いがありますし、ポスターを個人的に貼っていただいているところもあるし、団体としてもということもありますし、御支援いただいている加盟の方もいらっしゃいます。そういう形です。

【神奈川】　個人的な、それこそ会長だったり事務局長だったり、そのような方との個人的な付き合い等はあったんでしょうか。

【市長】　もちろん存じ上げております。

【神奈川】　それこそ食事に行ったりとか、そういうようなお付き合いとかもなくはなかった……。

【市長】　誰とですか。

【神奈川】　川崎塗装業協会の……。

【市長】　個人的にということはありません。１対１でとかということはありません。

【神奈川】　ありがとうございます。

【司会】　そのほか御質問される方、いかがでしょうか。

≪令和元年東日本台風浸水訴訟について≫

【ｔｖｋ】　テレビ神奈川です。話変わるんですけれども、今日、多摩川の水害訴訟の結審ということで、これまでの裁判の経過等に関する受け止めというところと、災害も頻発する中で、こういった結果をどう災害対策に生かしていくかというところでコメントをいただければと思います。

【市長】　申し訳ありません。結審が今日行われている予定だということを私、認識してなかったものですから、コメントする場合はしっかりコメントさせていただきたいと思います。安易にやると失礼になると思いますので、申し訳ありません。

【司会】　毎日新聞さん。

≪職員の逮捕について≫

【毎日】　毎日新聞です。お願いします。話戻りますけど、関口容疑者は幹部職員、部長だったということで市長に報告とかする立場にあったと思うんですけど、個人的にどういう人だったかという、市長の御印象として、言える範囲で教えていただければと思います。

【市長】　印象とすれば、非常に真面目な人物です。ですから、先ほど、個人的なことを言っていいのかというのは本当にこの時点ではばかられますけれども、にわかに信じ難いと申し上げてしまったのは、そういう印象があるからです。

【毎日】　真面目な人物だったからこそ、先輩に言われて伝えてしまったということでしょうか。

【市長】　いや、それは全く分かりません。ということなので、非常にショックを受けておりますけれども、ショックを受けているのは私だけではないとは思います。決してそういう不公正をやる人ではないと皆思っていたと思いますし。

【司会】　そのほか御質問。

朝日新聞さん。

【朝日】　朝日新聞です。昨日逮捕されてからこれまで、先ほど再発防止の通達というお話がありましたけれども、市長として今回の逮捕を受けて、これまでに職員なり何なり外部なり、そこに対してされてきたことをもう一度改めて教えていただきたいんですけれども。通達などそういう再発防止あるいは真相解明に向けて、市長としてこれまでどういう動きをされてきたのかというのを。

【市長】　昨日の逮捕からでございましょうか。具体的に庁内にということは、先ほど申し上げたような服務規律、それから法令遵守の徹底ということについての３項目について通達をいたしたところでございます。

スタンスとしては、捜査協力を全面的にしていくということでございます。それぞれのところで今やってもらっているとは思いますが、それ以上のことは現時点で何か動いているものはございません。

【朝日】　これからになりますけれども、真相が解明されてきたときには、御自身としてはどのように動かれる御予定ですか。

【市長】　真相が解明されてきた時点で適切な対応を取りたいとは思っています。

【司会】　ほか御質問いかがでしょうか。

時事通信さん。

≪大都市制度について≫

【時事】　時事通信社です。事件もあれなんですけれども、特別市のほうなんですけれども、来週９日に地制調があると思うんですが、そこで川崎市と神奈川県のヒアリングって入っていますけれども、それは市長は出られるんでしょうか。

【市長】　副市長が出る予定になっています。

【時事】　副市長ですか。どなた……。

【市長】　三田村副市長が出席予定です。

【時事】　県のほうはお聞きになられていますか。

【市長】　県はどなたが出られるのかは聞いておりません。

【時事】　そうですか。それで、今回このような事件がありまして、先ほど逮捕を受け、真相は分からないけれども、逮捕を受けた事態はということなので、現時点で、いわゆる特別市の論争の中で、こういったことがあった川崎市さんの考えは信用ならないなというような感じを受ける市民とかがいるかと思うんですけれども、そういった特別市のあれに何か影響があるかということはございますでしょうか。

【市長】　ごめんなさい、ちょっと……。

【時事】　ごめんなさい。今回の事件が特別市のあれに影響があるかどうかと考えられていますかということです。

【市長】　事件と直接関わるとは思っておりませんけれども。特に特別市の話は全く違う案件でありますので、そこには影響はないとは思っておりますが。

【時事】　すみません、ちょっと変なあれですみません。

【司会】　そのほか御質問いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、以上をもちまして市長記者会見を終了いたします。ありがとうございました。

（以上）

・この記録は、明らかな言い直しや言い間違い、質問項目など整理した上で掲載しています。

（お問合せ）川崎市役所総務企画局シティプロモーション推進室報道担当